

文京通下言

ふみのみやこ

文部科学省認可通信教育

放送大学東京文京学習センター

機関誌 No. 8

2019年7月発行



アディクション（依存症）が社会と、 ケアを担う人に問うていること 客員教員 松下年子

私は看護学、特に精神看護学やアディクション看護学を専門にしています。アディクションとは依存症のことですが、アルコールや薬物に限らず、近年着目されているギャンブル障害やゲーム依存等のアディクションの蔓延は、近代社会が生み出した病理として捉えられています。振り返ってみれば、個人の性格や個人に起因する反社会的な行動という見方から「依存症は病気である」という観点にシフトし、さらに「依存症は対人関係障害である」という対人モデルに推移し、そして現在は「社会の病気」という捉え方が追加されています。依存症を作るのが社会であれば、少なくともその低減や防止に向けて、社会は責任を取る必要があります。その発想から 2014 年には「アルコール健康障害対策基本法」という法律が施行され、その後、国の「アルコール健康障害対策基本法基本計画」に基づいて全国都道府県レベルでの、対策推進計画の策定と実践が進められています。

不適切な飲酒は本人の健康問題のみならず、その家族や周囲への深刻な弊害や重大な社会問題に直結しやすく、飲酒運転や暴力、虐待、自殺等の社会事象とも密接に関連しています。個人の病気、障害レベルで取り扱うことは困難であり、関連部署、機関間の有機的な連携が必須になります。一方で、アディクションの依存対象は移行したり複数化したり、さらに他の精神疾患と重複することが少なくなく、かつ家族

という最小単位のシステムの病気（機能不全）でもあることから、アディクションの回復には世代間連鎖を視野に入れた、包括的で長期的な支援が求められます。「社会の病気」と上述しましたが、まさに社会というシステムが生み出した病気であり、社会システムを変更することなくその機能不全を是正することは不可能です。

さて、看護や介護、ケアについては、サービスを受ける側と提供する側という視座をもって論じられやすいのですが、見落としやすいのが提供側にもケアをしたいというニーズがあるという点です。コミュニティとのつながりを欲する人間ゆえのニーズともいえるかもしれません。このことを視野に入れずして、ケアの質やあり方を問うことはできません。そしてもう 1 つ、感染性・急性疾患から慢性疾患（生活習慣病）、高齢化による退行性疾患という疾患モデルの推移とともに、バイオメディカルモデル（因果仮説に基づく病気観）とエコロジカルモデル（環境全体の影響を踏まえた病気観）が統合される中、アディクションに対する「社会の病気」という見方と、その観点に基づいたアプローチの妥当性が確立されつつあるという点です。今、社会や看護職やケアを担う人は、アディクションの当事者や家族と「協働」しながら、この事象をどのように解消していくかが試されています。上記 2 点を踏まえながら、システムティックに対応していくことが重要と考えます。

ご関心がありましたら是非、自主ゼミにご参加ください。

「学びたい」と、
思ったら。

まずは、[放送大学](#) で 検索

 放送大学 東京文京学習センター

「遠まわり」

客員教員 齊藤 明

早いもので、気がつけば私も今年で 69 歳になります。昔も、ブッダ（80 歳）や親鸞（90 歳）のように、破格の長寿をまとうした例はありましたが、齢 69 といえば、すでに鬼籍に入っていてもおかしくありません。じつさい道元（53 歳）や日蓮（60 歳）にあっては、すでになすべきことをなし終えて、この世の生を閉じていた年齢です。私も、その時々は精一杯だったようにも思いますが、多くの先達の生きざまを見るにつけ、なんと間延びした人生を歩んできたのかと恥じ入るばかりです。

私は、これまでに 2 度、人生の遠まわりを経験しました。1 度目は志望大学の入試が中止となり、結果として 1 年の浪人生活を味わったこと。2 度目は、印度哲学（現在の「インド哲学仏教学」）と〔西洋〕哲学のいずれの専修課程に進学するかに迷ったすえ、両者を学べるとの判断から倫理学科に進学し、結果としてそこで 2 年の留年生活を送り、大学院から腹を決めて印度哲学仏教学の専門分野に移ったことでした。前者は不可抗力によるもので、後者は 70 年安保後の時代の閉塞感という背景もあつたでしょうが、むしろ生きいくうえでの煩悶や進路の迷いといった個人的な要因によっていたたのように思います。このように、2 度の「遠まわり」を経て今にいたたのですが、考えてみれば、不可抗力であれ、私自身の迷いによるものであれ、そのような機会を得たことそのものは、かけがえのないことだったように思います。寄り道して学ぶことも多くありました。その後の 40 年余りは、インドに遡って佛教思想を再考し、インドから南および東南アジアへ、北インドから内陸アジア、さらには東アジアへと広がった佛教の思想史的な流路をたどり、再検証する仕事に携わってきました。心身の疲労は避けがたくなりましたが、幸い、好奇心だけは萎えていないようです。皆さんと一緒に学び、議論しあえるのを楽しみにしています。

東京文京 SC 学園祭と

SC 内連絡協議会のご紹介

学園祭実行委員会委員長 齊藤 成吾

令和元年の学園祭（茗荷祭）は従来と異なり、放送大学東京文京 SC 内学園祭等連絡協議会（学生サークル・同好会、教職員、学友同窓会）主催で、新たに実施することになりました。

「学園祭」は昨年同様、受付は地下一階に設け、地下一階はメイン会場に、作品展示会場については、2 階講義室・会議室及び学生相談室・演習室を従来通り使用する形で、下記の通り実施することになりました。

日時：令和元年 9/14(土) : 11:00～17:00

9/15(日) : 10:00～18:00

場所：放送大学東京文京学習センター

会場：学園祭ご案内（掲示板）一階ホール入口

学園祭受付：地下 1 階多目的講義室入口周辺展示会場（作品展示）

2 階：講義室 1～5、会議室 1、学生相談室・演習室

2 階学生ホール：コーヒ・クッキー販売等

地下 1 階：メイン会場（多目的講義室 1）

社交ダンス、器楽アンサンブル、合唱演奏、

伝統太極拳表演

校庭：産直野菜販売、焼きそば・寿司・ドリンク等販売
(初日のみ)

上記終了後、地下 1 階多目的講義室で懇親会を開催しますのでご参加をお願いします。

「放送大学東京文京 SC 内学園祭等連絡協議会」は東京文京学習センター内において開催される「学園祭その他学生及び卒業生・修了生の成果発表等」に関して、学習センター所属学生サークル・同好会、学習センター教職員及び東京学友同窓会等の関係者が情報を共有しつつ、関係者間の親睦と学習センターの発展のために寄与することを目的に設けられたものです。

具体的には（1）学園祭の組織的な取組、（2）その他学生及び卒業生・修了生の成果発表に関わる組織的な取組、（3）上記に関わる学習センター内の情報共有化であり、東京文京学習センターを関係者の皆様のご協力でより楽しい場にしていきたいものです。

「東京文京 SC クラス会」という居場所 —活動報告と開催および参加のお知らせ—

クラス会支援委員会委員長 中村 由美

昨年度2月開催の'15~'17年度合同クラス会では初めて3学年が集まり、卒業研究では学部生と院生の積極的な意見交換が行われました。「もっと早い学年からクラス会を経験したかった」と感想を話す方もいました。菅本晶夫先生には「一瞬一瞬のときめきが子どものように長い体感時間につくる大人も遊ぼう」という楽しい講話をしていただきました。

翌日開催の'18年度クラス会では、次年度の科目登録を控えてお勧めの授業を紹介し合いました。永原恵三先生は「音楽ゼミやコンサートについて」の紹介、また懇談会も最後まで参加していただきました。更にミニギフトは予期せぬサプライズと沸き、両日とも好評でした。

今年度5月開催の'19年度前期クラス会では、通信指導や面接授業の新評価法などを確認しました。林徹所長はミラネシアの航空管制官などの事例から、be動詞を使わずに単純な言語でも複雑なやり取りが可能な「ピジン言語について」お話しいただき、懇談でも横浜ピジンが話題に挙がり、新たな語学へヒントに繋がりました。

9月は今年度1回目の'18年度、11月は'19年度を開催します。今後もクラス会を活用下さい。

['18年度入学者対象・年次クラス会] [日時] '19年9月8日(日) 14:00~17:00

*開場・受付 13:30

*会場 東京文京学習センター 講義室2&3(2階)

['19年度入学者対象・前期・後期クラス会] [日時] '19年11月24日(日) 午前 前期/午後 後期

*会場 東京文京学習センター 多目的講義室1(地下1階)

*詳細 ポスター、センターからのメール等を参照下さい。

[クラス会のお知らせ] bunkyo_classkai@ouj.ac.jp

件名に「クラス会参加希望」と明記のうえ、

メール本文に、入学年度と前後期、学生の種類、

所属コース、学生番号、氏名、メールアドレス

を記載して下さい。／QRコード登録も可能です。



東京学友同窓会の活動紹介と問題点

事務局長 小瀧 千春

令和元(2019)年度当同窓会の活動計画をご紹介いたします。1)総会 2)文京学習センター所長・事務長と役員との懇談会 3)会報発行(年2回) 4)学園祭(茗荷祭)参加 5)研修旅行(春季、秋季は世界遺産巡り「日光の社寺」) 6)新春芸能鑑賞会 7)お花見 8)地域交流会 9)叢書・バッヂ販売 10)NEW卒論・修論発表 11)NEWパソコン講習会 12)放送大学及び同窓会連合会への協力等があります。

その目的は、生涯学習の実現を目指し、会員の親睦と放送大学の発展に寄与するためであり、積極的に新企画も取り入れ楽しく活動を続けております。

現在当同窓会が抱える問題の一つに会員・役員の高齢化があります。平成27年に旧東京文京同窓会と旧東京第一同窓会の合併により飛躍的に増加した会員数は、その後徐々に減少しております。原因究明と対策が急がれる状況にあります。当同窓会が他大学同窓会と大きく違う点は、会員の相当数が卒業生であり在学生もあるという事実です。そのため「在学生も入会できる」と同窓会会則を改定し、名称を東京学友同窓会に改名しました。その後、入会金+年会費を5千円から2千円に減額し、その相乗効果が期待されるところです。

現に、今年度同窓会役員会の新メンバーとして在学生を含む若手数名が入会しました。若い感覚で新風を吹き込み活躍していただけることを期待しております。

令和元年を変革の年と捉え、当同窓会も更なる発展に向けチャレンジしたいと思います。

意見募集：

より安心なサークル活動の提案

東京文京学習センター所長 林 徹

東京文京学習センターには、今年5月現在、放送大学公認の学生団体が18、施設利用を認められた学生団体（非公認）が58あります。学生相互の親睦を深め、お互いの学修を助け合うことで、放送大学での学びを補い、より充実した学生生活が送れるよう、さまざまな活動が自主的におこなわれています。その重要性に鑑み、当学習センターとして、今後も学生団体（サークル）に対し、できる限りの支援を続けていきたいと考えています。

現在のサークル活動の課題

その一方で、当学習センター独自の「放送大学東京文京学習センター施設利用のための学生団体」として施設利用を認められた学生団体

（以下では「非公認サークル」と呼びます）は年々増加し、当学習センターとして、そのすべてを把握することが困難な状態になりつつあります。例えば、長期間施設の利用がなく、実質的な活動をおこなっていないと推測されるサークルや、代表者がすでに放送大学を離れていて、連絡がとれないサークルがあります。とは言え、施設を利用していないからと言って、必ずしも活動を停止しているとは限りません。代表者と連絡がとれない場合でも、別の人があなたが代表者になっている可能性もあります。そのようなことにより、対応に苦慮することがあります。

サークルの公認化の提案

そこで、非公認サークルのメンバーの方々にはお手数をおかけすることになりますが、公認サークルに移行していただけないものだろうか、と考えています。公認サークルとなる上で乗り越えなければならない主な条件は以下のとおりです。

- (1) メンバー（構成員）は放送大学の学生（学部全科履修生、修士全科生、博士全科生、学部選科履修生、修士選科生、学部科目履修生、修士科目生）である必要がある。
- (2) 10名以上のメンバーが必要である。
- (3) 当学習センター所属の学生の中から、責任者1名を決める。（責任者は、学部科目履修生や修士科目生から選ぶことができない。）
- (4) 毎年度、活動報告をし、更新手続きをする。
- (5) 公認学生団体として申請する際に、以下の書類を用意する必要があり。
 - ・学生団体設立願（A4 1枚に、責任者、団体名、団体の目的、事業の内容、役員名、構成員数などを記載する、比較的単純な書類。所定の書式がある。）
 - ・学生団体の規約（会則に相当するもの。所定の書式はないが、雛形が利用可能。）
 - ・構成員名簿（学生番号と氏名のリスト。）

公認サークルの利点

そんな面倒なことはせず、気の合う仲間と気楽に活動したいというお気持ちちは理解できます。しかし、公認サークルには、以下のようなメリットがあることも事実です。

- (a) 学習センターのホームページや利用の手引きなどを通じ、広報ができるようになる。
- (b) 每年更新手続きをすることにより、活動の記録が残り、メンバーが入れ替わっても、容易に活動を引き継いでいくことができる。
- (c) 非公認サークルでは、活動中に事故など、何らかの問題が生じた場合、基本的にメンバーが個人として責任を負うことになるが、公認サークルの場合、その解決に大学の力を借りることができる。

お願ひ

公認サークルは、大学によってその活動が承認されているので、学習センターとしても、安心して施設等をお貸しすることができます。ただし、課題もあると思います。そこで、以上の提案について、みなさまからのお考えを、ぜひうかがいたいと思います。以下の URL、あるいは QR コードからアンケートのページにアクセスしていただき、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです（パソコンでもスマホでもアクセスできます）。



<https://forms.gle/avFZYHK1joFRdJsA8>

いただいたご意見を参考にさせていただきつつ、2020年4月を当面の目標として、時間かけて、サークルの公認化について検討していきたいと思いますので、どうかよろしくお願ひします。

放送大学
放送大学は、正規の大学（通信制）です。
卒業を目指す「全科履修生」は、4年以上在学し、
124単位以上を取得すれば、学士（教養）が取得できます。
興味のある科目を取得する「選科履修生（在学期間1年）」と
「科目履修生（在学期間半年）」があります。
入学時期は、4月と10月です。

詳しくは、東京文京学習センターに
ご相談下さい。

東京文京学習センター

〒112-0012
東京都文京区大塚3-29-1
(丸ノ内線「若荷谷駅」徒歩3分)
電話: 03-5395-8688
FAX: 03-5395-8681

■学習センター HP
<http://www.sc.ouj.ac.jp/center/bunkyo/>
■放送大学 HP
<http://www.ouj.ac.jp/>

『うぐいす』と『ほととぎす』

事務長 布施 典明

3月の初めのある朝、通勤途中の道で、ふと聞こえた『ほ～～、ほけきょ・・・』

久しぶり鳴き声が生で聞こえた。瞬間、あれは、『鶯（うぐいす）』？『ホトトギス』？どちらだっけ？

調べてみると『鶯』と『ホトトギス』は、まったくの別物・・・（笑）

『ホトトギス』は、『鶯』の巣に卵を産み、『鶯』に孵ったヒナを育てさせて、自分は、子育てをしない鳥。可哀そうに『鶯』は、自分より大きな『ホトトギス』のヒナを一生懸命育てるそうです。

で、さらに『鶯』を調べていたら
「あらたまの 年ゆきがへり 春立たば まづ我が宿に 鶯は鳴け」

という大伴家持の和歌に出会いました。『鶯』は、『春告鳥』とも呼ばれています。

そういえば、私が富山県に単身赴任していた時に、たまたま高岡市の「万葉資料館」という施設に行く機会がありました。新元号の「令和」で、ちょっと有名になった施設です。その中には、大伴家持が、天平18年（746年）に国司として赴任した際に万葉集の数多くの歌が、この富山で詠まれたと記述があり、国司として、赴任した大伴家持は、今の石川県の能登半島を回ったという記述もあり、単身赴任中の私と重なって、・・・

皆さんも、富山に行くことがありましたら、あまり大きい施設ではありませんが、ぜひ一度寄ってみてはいかがでしょうか。

○ 2019年2月～7月までの行事報告

2月 1日 (金)	臨時閉所
2月 2日 (土)	単位認定試験 (学部)
2月 3日 (日)	臨時閉所
2月 9日 (土)	クラス会 (2015-17 年度)
2月 10日 (日)	クラス会 (2018 年度) 面接授業終了
2月 24日 (日)	大学改革支援・学位授与機構で学士の学位取得を目指す方への説明会
3月 2日 (土) ~ 3日 (日)	教員免許講習修了認定試験
3月 16日 (土)	退任記念講演会 (小林 雅之 先生)
3月 17日 (日)	退任記念講演会 (馬場 智理 先生)
3月 23日 (土)	卒業証書・学位記授与式 (NHKホール)
4月 2日 (火)	学生証発行
4月 13日 (土)	面接授業開始 (8月4日まで)
4月 19日 (金)	面接授業追加登録
5月 26日 (日)	クラス会 (2019年4月入学者)
6月 22日 (土) 午前	卒業研究ガイダンス
6月 22日 (土) 午後	大学院博士課程全科生進学希望者ガイダンス
6月 23日 (日) 午前	大学院修士課程全科生進学希望者ガイダンス (臨床心理以外)
6月 23日 (日) 午後	大学院修士課程全科生進学希望者ガイダンス (臨床心理)
7月 6日 (土)	公開講演会 (星 薫 先生)
7月 7日 (日)	公開講演会 (高橋 和夫 先生)
7月 19日 (金) ~ 20日 (土)	単位認定試験 (大学院)
7月 21日 (日)	単位認定試験 (学部)
7月 23日 (火) ~ 25日 (木)	単位認定試験 (学部)
7月 27日 (土) ~ 28日 (日)	単位認定試験 (学部)
7月 30日 (火)	臨時閉所



○ 2019年8月～2020年1月までの行事予定

8月 4日 (日)	面接授業終了
8月 10日 (土)～15日 (木)	夏期臨時閉所
8月 17日 (土)	公開講演会(高橋 和夫 先生)
8月 24日 (土)～25日 (日)	教員免許講習修了認定試験
8月 31日 (土)	公開講演会(石丸 昌彦 先生)
9月 1日 (日)	公開講演会(高橋 和夫 先生)
9月 5日 (木)	学生研修旅行(予定)
9月 14日 (土)～15日 (日)	学園祭(茗荷祭)
9月 22日 (日)	卒業証書・学位記伝達式
9月 27日 (金)～28日 (土)	看護師資格取得単位認定試験
9月 29日 (日)	公開講演会(大場 登先生(予定))
10月 1日 (火)	学生証発行
10月 5日 (土)	臨時閉所・大学院入学試験(筆記)
10月 6日 (日)	入学者の集い
10月 13日 (日)	公開講演会(斎藤 明先生、細谷 浩史先生(予定))
10月 19日 (土)	臨時閉所・大学院入学試験(筆記)予備日
10月 25日 (金)	面接授業開始(2月10日まで)
11月 24日 (日)	面接授業追加登録
11月 29日 (金)	クラス会(2019年10月入学者)
12月 14日 (土)	通信指導提出期限(11月15日から)
12月 28日 (土)	公開講演会(金沢 美知子先生、野崎 欽先生(予定))
12月 29日 (日)～1月 3日 (金)	臨時閉所
1月 4日 (土)～5日 (日)	閉所日
1月 11日 (土)又は12日 (日)	臨時閉所
1月 21日 (火)～22日 (水)	公開講演会(予定)
1月 23日 (木)	単位認定試験(大学院)
1月 25日 (土)～26日 (日)	単位認定試験(学部)
1月 28日 (火)～30日 (木)	単位認定試験(学部)
1月 31日 (金)～2月 1日 (土)	臨時閉所

一編集後記一

機関誌の発行は、今回も、何とか、ギリギリです。

編集後記を書いていますが、本当に間に合ったのか、それこそ、神のみぞ知る(笑)。

「神」といえば、日本には色々な神様がいますが、神様の数え方は「柱」だそうです。

私には、本当に神様が存在するかは分かりませんが、皆さん、雑学として、いかがですか。

発行者 東京文京学習センター 機関誌「文京通信」編集委員会

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1